

Snap Diagn

特集

“一発診断” トレーニング 問題集

病歴と特徴的な身体所見や検査所見から、
「あっ、この疾患だ!」とSnap Diagnosis(一発診断)ができることがあります。
知らない病気は、いくら考えてもわかりません。
こんな病気があるんだと知っていれば、迅速に診断できます。
無駄な検査がなくなり、スムーズに治療を行うことができますので、
患者さんから大いに喜ばれ診療が楽しくなります。
本特集では、このようなSnap Diagnosisや
総合診療医として知っておくべき基本的な所見にフォーカスを当て、
臨床能力のいっそうのレベルアップを目指します。

企画 | 山中克郎

GM CLINICAL PICTURES

懸賞論文 大賞発表!

『総合診療』では昨春、新たな投稿欄「GM Clinical Pictures」を立ち上げ、これを機に昨秋、特別に賞を設けて「懸賞論文」として募集いたしました。多数のご応募、ありがとうございました。本誌編集委員会での厳正なる審査の結果、下記のように受賞作を決定いたしましたので、ここに発表いたします。



織田錬太郎氏

(東京ベイ・浦安市川医療センター 感染症内科)

「肺炎として治療された
左肺腫瘤影」

≡
633



新津敬之氏

(湘南鎌倉総合病院 総合内科)

「多彩な症状」

≡
641

そのほか、執筆者名に👤のついたものは、懸賞論文にご応募いただいたものの一部です。

今後も、「GM Clinical Pictures」への多数のご投稿をお待ちしております(投稿規定はp.620)。